

CHAROL



hueLe Museum



MANASTASH

株主さまと(株)TSIホールディングスをつなぐ

TSI JOURNAL

2023

WINTER

証券コード：3608



NANO universe



YLÈVE



ADORE

TSI TopMessage

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

2024年2月期上期の業績と今後の取り組みについてご報告申し上げます。

売上高は「アンディフィーテッド」などの事業撤退と世界的なインフレによる米国の景気の悪化により、前年同期比は超えたものの計画比ではマイナスとなりました。営業利益も為替や原材料の高騰および在庫の増加による評価損の影響で前年同期比、計画比ともに未達でしたが、上期純利益は法人税等の調整額の影響により計画比を達成いたしました。

取り巻く市場環境の諸事情もあって期待値より良化できなかったことを課題として、下期、特に10月、11月、12月にどれだけ取り戻せるのか、とにかく社員全員が店舗に入って販売を支援していく所存であります。

私たちはお客様によって存在し、私たちの雇用を保证するのもお客様です。

その目線を外して会社は成り立ちません。

下期は私たちの得意なシーズンです。全社をあげて本社社員も店に行く、販売員任せにせず、全員で1枚でも多く、商品をお客さまに届けることを使命として販売強化を図ります。

それに伴い、古い体質のブランドは縮小・撤退し、新規ブランドの開発を行い、新しいマーケットやニーズを作っていく準備を進めております。

TSIをどうしていきたいかと問われたら、ファッションの会社でありたいと答えます。次の時代を創る新しいブランドを展開し、世界的なブランドに育てていく、エキサイティングで面白いブランドの開発ができる企業にしていきたいと思えます。

それには次世代のクリエイターの育成が必須です。彼らの感性を高める取り組みも始めました。優秀なクリエイターには投資を行い、最高のクリエイションを発信するクリエイター集団を目指します。



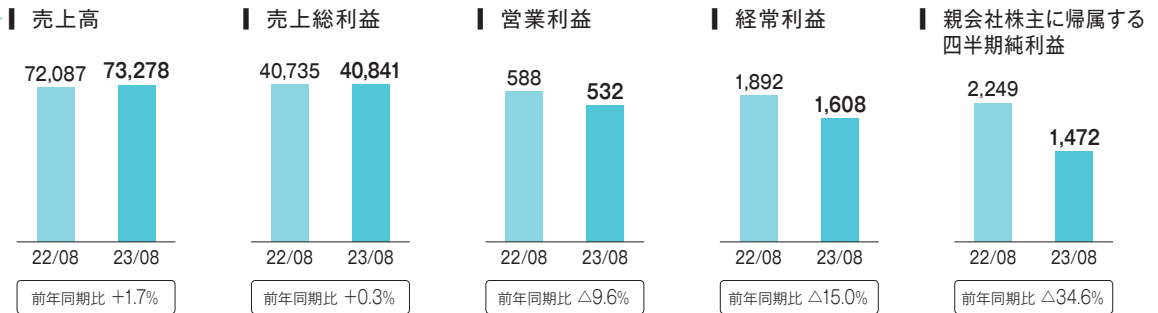
代表取締役社長 下地 毅 (しもじつよし)

また、「ファッションエンターテインメントの力で、世界の共感と社会的価値を生み出す。」というパーパスに基づき、ウェルネス事業での大型化店舗の展開も準備しております。

お客さまとスタッフたちが一緒に楽しめる遊び場を売り場に併設させる“大人のための遊び場”構想です。どうぞ楽しみにお待ちください。

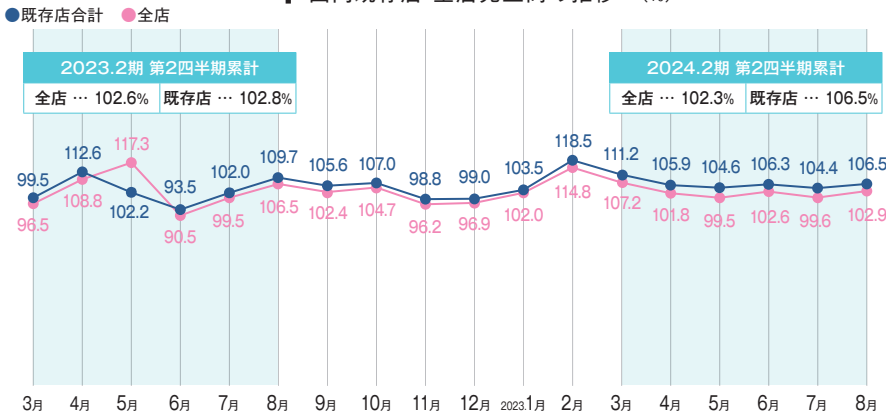
5年後、10年後もどれだけ素晴らしい価値あるブランドで社会に貢献していけるか。お客さまにずっと愛され、ずっとファンでいてもらえる、愛されるための美意識を常に作り続けることを命題に、世界中のお客さまが共感し、喜んでいただける存在価値を持つ企業として日々、努力、精進してまいりますので、株主の皆さまにはどうかご期待いただき、これからもなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト (百万円)



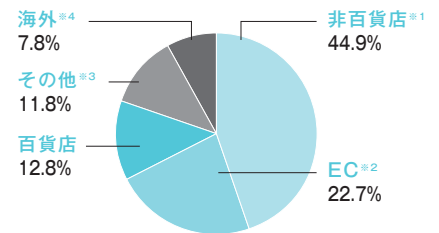
Point 01

国内既存店・全店売上高の推移 (%)



Point 02

販路別売上高



※1 非百貨店：ファッションビル、駅ビル、路面店、アウトレット等
 ※2 国内におけるEC売上高の比率
 ※3 その他：卸や社販等のその他アパレル事業、グループ会社の非アパレル事業
 ※4 海外EC比率2.4%を含む

Topic 01

企業の取り組み

温室効果ガス排出量削減目標が、SBT認定を取得

当社は、温室効果ガス排出量削減目標において、SBTイニシアチブによる認定を取得しました。今後も当社が掲げる「ファッションエンターテインメントの力で、世界の共感と社会的価値を生み出す。」というパーパスに基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進し、TCFDのフレームワークに沿って情報開示を充実させていきます。

「TCFDに基づく情報開示」は
こちらからご覧頂けます。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

CO₂排出量の実績と削減目標

	2020年2月期 実績	2030年2月期 削減目標	SBTにおける削減目標設定水準
Scope 1+2	0.9万t	▲48% (▲0.4万t)	1.5°C目標 毎年4.2%削減
Scope 3	29.5万t	▲35% (▲10.3万t)	WB2°C目標 毎年2.5%削減

SBT認定とは

CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の4団体が共同で設立したSBTイニシアチブ（The Science Based Targets initiative）が、企業が5～10年先を目標年として設定する温室効果ガス排出量の削減目標に対し、パリ協定が求める水準と照らして、科学的根拠に基づいた削減目標であることを認定するもの。

※パリ協定で定められた「世界の平均気温上昇を産業革命以前と比べて2°Cより十分低く保ち、1.5°C以内に抑える努力をする」という長期目標に対し、当社のScope1・2の温室効果ガスの排出量削減目標は1.5°Cを下回る水準、Scope3の目標2°Cを十分に下回る水準であり、科学的な根拠に基づいた目標であるとしてSBTイニシアチブにより認定。排出量は千t未満を切捨表示。

Topic 02

企業の取り組み

中期経営計画「TSI Innovation Program 2025」における 企業文化の創造

クリエイター育成に向けた ワークショップ開催

デザイナーを対象にした「ワークショップ」を皮切りに、7月より「トークセミナー」を年4回で開催。ファシリテーターはファッション週刊紙「WWDJAPAN」編集長の村上要さんが担当。回ごとにゲストをお招きし、ファッションを通じて社会的価値の創造を図ってきます。

社員の福利厚生として 「森美術館」と法人契約を締結

「森美術館」の現代アートに触れ、印象を受け入れる能力を養い、社員によるアイデアや効果的な試みを生み出すことが目的。感性を磨き、クリエイティブや接客、営業など、現場における人材教育につなげていきます。

職場体験実習の 受け入れ

都内中学校の3年生の生徒が学習活動の一環として7月、本社オフィスに来社。ファッションに関わる座学や見学・体験・対談など、職場訪問を通じてさまざまな仕事に密接にかかわることで、社会が成り立っていることを学びました。



第2回は外部の識者を招いてのセッション



森美術館開館20周年記念展「私たちのエコロジー」を開催中。社員は7月から1年間、無料で利用することが可能



3Dシミュレーション「CLO」を使ったアパレルデザイン制作



スタジオではライブ配信を毎日実施

Topic 03

ブランドニュース

新業態「アルページュ サローネ」がオープン



(株)アルページュは7月1日、「アルページュ サローネ」を新宿マルイ本館2階にオープンしました。同社が展開する6ブランドを集積するほか、店舗内には撮影スタジオを併設。インスタライブによる新作アイテム紹介をはじめ、お買い物をしながら収録の様子がご覧いただけるなど、お客様との新たなコミュニケーションサロンとして運営していきます。

Topic 04

ブランドニュース

NFTイベントを初開催

HUF

「ハフ」はブランド初となるNFT企画“HUF SET NFT”を6月下旬に発表。NFTを活用した招待イベントを、7月28日に渋谷で初開催しました。参加にあたっては全国の直営店舗と公式オンラインNFTホルダーにはシークレットの会場情報が告知され、今回の第一弾はアーティストとしてグローバルに活躍する「ハフ」のアンバサダー・REMIO氏によるライブペイントを開催しました。



限定アートはイベント翌日からエキシビジョンとして一般公開



「アースカフェ」代官山店ではスタッフが着用

Topic 05

ブランドニュース

異業種コラボレーション 協業アイテムを発売

human woman



「ヒューマンウーマン」は25周年企画として、「アースカフェ」との協業によるコラボアイテムを8月4日より発売しました。ブランドが取り組むサステナブル活動の一環で、同カフェでコーヒーを抽出した残りを再利用し、染料として活用するもの。Tシャツ2型、エプロン、スニーカーで展開したほか、このコラボアイテムの売上の一部を、米・Urth Caffe社が取り組む「マウンテンゴリラコーヒープロジェクト」へ寄付します。

Topic 06

ブランドニュース

初のランウェイショーを開催

SEVEN BY SEVEN

8月28日から9月2日まで「Rakuten Fashion Week TOKYO 2024 S/S」が開催され、TSIグループから「セブンバイセブン」が初参加。9月1日、国立競技場の大型車駐車を会場に、ブランド初のランウェイショーで2024年春夏コレクションを発表しました。デザイナーの川上淳也氏が20代の大半を過ごし、ブランドのルーツとなる「サンフランシスコ」がテーマ。自身が強みとする古着やリメイクを改めて打ち出すなど、ファッションメディアやバイヤーから高い評価をいただきました。



最新コレクションから39ルックを披露

代々木上原に旗艦店をオープン

8月30日に伊勢丹新宿店にオープンした初の直営店に続き、10月7日に旗艦店を代々木上原にオープンしました。最新のコレクションをはじめ、デザイナー自ら買い付けた古着やセレクトアイテムも展開します。



●セブンバイセブン 旗艦店：東京都渋谷区元代々木町22-8

TSl Brand Information

ブランド売上高ランキングTOP10をご紹介します！
各サイトやSNSでも旬の情報をお届けしています。

※ 2023年3月から8月までの6ヶ月間の売上高

優待

多彩なブランドが揃う
株主優待制度

詳細は同封冊子をご
覧ください。



1

PEARLY
GATES

優待

パーリーゲイツ

79億円

「もっと気軽に楽しくゴルフをしよう」をコンセプトに、鮮やかな配色でファッションブルかつ機能性を兼備したゴルフウェアを提案。



2

MARGARET
HOWELL

優待

マーガレット・ハウエル

67億円

着心地や機能性を追求し、性別や年齢にとられないタイムレスでモダンなデザインを発信。



3

NANO
UNIVERSE

優待

ナノ・ユニバース

62億円

「色気を纏わせる」をブランドのコアに据え、コミュニティから承認される色気がある男女の創出を目指すセレクトショップ。



4

NATURAL BEAUTY
BASIC

優待

ナチュラルビューティー
ベーシック

55億円

「その女性が持つ、自然の美しさ」を基本に、今を生きる女性のためのファッションストアブランド。



5

HUF

優待

ハフ

40億円

スケートボードとストリートカルチャーを背景に、独自のスタイルやアート感をアメリカンクラシックに落とし込んだプロダクトが人気。



6

AVIREX®



アヴィレックス

33億円

7

STUSSY



ステューシー

24億円

8

new balance
golf



ニューバランスゴルフ

24億円

9

human woman



ヒューマンウーマン

22億円

10

Jack Bunny!!



ジャックバニー

16億円

HÔTEL PALACE

DIFFUSION DE NOUVELLES CRÉATIONS
DE QUALITÉ À LA PORTÉE DE TOUS.

「HÔTEL PALACE (オテルパラス)」がスタート

「ナノ・ユニバース」は今秋より、新ブランド「オテルパラス」をローンチしました。ブランド名は1980年代から90年代にバリエーションを誇る伝統的なナイトクラブ「ル パラス」と、フランスで最上級ホテルに与えられる称号「パラス」の2つの意味を掛け合わせたもの。今日における新しいクリエイションの「発信」と、上質で非日常の世界観を演出しながら手に届く「良質」の実現を目指した新しいファッションブランドです。ファーストコレクションとなる今シーズンは、ドルマンロングコートをはじめテーラードジャケット、シャツなど全13型を発売しています。ブランドのディレクターには、メンズファッションブランド「ピナイン」のデザイナーを務める境 文雄氏を起用。ベーシック中に、ハイレベルな技術と細かなこだわりが詰まったコレクションで展開します。



詳細はこちらから



SDGs
Topics

社会貢献活動

寄付金のお知らせ

2023年夏号での株主優待制度(選べるギフト)にて、「社会貢献活動団体への寄付」を選択された株主様23名分の寄付額と当社からの加算分を合わせ、寄付金額は200,000円となり、日本赤十字社へ寄付しました。ご協力ありがとうございました。

当社はSDGs推進の一環として、さまざまな社会支援活動を行っています。今回は包括連携協定を締結している北海道小樽市の取り組みとして、2023年4月に企業版ふるさと納税を行い、生物多様性調査アプリ「バイオーム」の開発支援・自然保全のサポートを行っています。また、一般社団法人「いちご言祝ぎの杜」(所在地:東京都渋谷区渋谷、代表理事:染谷裕之)を通じて社会的保護を必要とする女性や児童たちへの支援もスタートさせました。これらの支援活動は今後も定期的に継続してまいります。

社会保護を必要とする女性たちへの支援



詳細はこちらから



DVシェルターや女性保護施設に身を寄せる女性たちのケアと支援を行うソーシャルアクションプラットフォーム「ガールズフリッジ」は、抱えきれない矛盾と不安、それでも前に進もうとする強い意志を持つ女性たちの日常に少しでも《遊び》が増えるようにさまざまな支援を行っています。当社は、すべての女性と女児の基本的な人権が保護され、エンパワメントを図るために衣服と雑貨、約200点を「ガールズフリッジ」が支援している全国8ヶ所のシェルター施設に提供いたしました。



児童養護施設で暮らす子供たちを美術館に招待



詳細はこちらから



福利厚生の一環として2023年7月に法人契約を締結した「森美術館」に、親からの虐待や育児放棄などによってやむなく施設に引き取られた児童たちを招待し、「見る、聞く、感じる、考える」という上質な体験の場を提供いたしました。著名なキュレーターの白木英世氏の案内のもと国内外のアートに触れ合い、展覧会後には六本木ヒルズ森タワー52階の屋内展望台「東京シティービュー」からガラス越しに東京を大パノラマで観覧。その後、同美術館から贈られたマクドナルドのフライドポテトを楽しみました。



当社はコロナ禍において、店舗休業やテレワーク就業に迫られた際に、外に出られない辛さ、経済的な困窮、社会や未来への不安などを元気づけるため、「ファッションの力を信じよう」をスローガンにファッションの持つ記憶の力、ファッションの持つときめきの力、ファッションの持つ自己啓発の力の訴求活動を行ってまいりました。今回のこの支援もその活動を継続するものであり、一般社団法人「いちご言祝ぎの杜」、ウィメンズエンパワメントプログラム、ガールズフリッジへの衣服の支援は年間2回の予定で今後も引き続き実施してまいります。

自然の維持と再生に向けた保全活動



詳細はこちらから



北海道小樽市にて、町役場が取り組んでいる「石狩川クリーンアップ作戦」に8月7日、下地社長を隊長に、SDGs推進室、販売スタッフ、そして当社子会社である米国Efuego Corp.のTACTICSチームと総勢17名が参加いたしました。当日はSDGs推進室が制作・提供した「石狩川クリーンアップ作戦」仕様のTシャツを全員が着用。母なる石狩川に感謝をこめて約1時間、ごみ袋を片手に火ばさみでごみ拾いをしました。



「大雪いきもの図鑑プロジェクト」をサポート



詳細はこちらから



北海道小樽市がリジェネラティブ・ツーリズム(再生型観光)のモデルケースを目指して進めている「大雪いきもの図鑑プロジェクト2023」の趣旨に賛同し、企業版ふるさと納税の一部で生物多様性調査アプリ「バイオーム」を活用した黒岳登山道での登山者参加型調査を支援しています。このたび、国際協力機構(JICA)北海道センターが8月25日に開催した、地域特有の開発事例を学ぶ「地域理解プログラム」の一環として、留学生24名が小樽市を訪れ、大雪山黒岳での「大雪いきもの図鑑プロジェクト2023」に参加・体験学習を行うイベントを、当社グループ会社が運営しているアメリカシアトル発のブランド「マナスタッシュ」がサポート。「大雪いきもの図鑑プロジェクト」のTシャツを制作・提供いたしました。



近年、地球温暖化等の影響により、大雪山に植生する高山植物の生息域が徐々に笹原と化してしまい、大雪山の生態系が変わってきている状況があり、次世代の観光様式として、サステナブル・ツーリズムよりも一歩踏み込んだリジェネラティブ・ツーリズム(再生型観光)の機運が高まっています。人にとって、動物にとって、植物にとって大切な大雪山、上川周辺エリアの持続可能な自然保護、再生に向けて今後、当社と上川町は幅広い分野でSDGsに関する知見の共有を実施し、より良い地域社会へ貢献する連携をしてまいります。



TSI HOLDINGS

<https://www.tsi-holdings.com>
